



【氏神（うじがみ）】と【氏子（うじこ）】

氏神とは、住む土地の鎮守の神。産土神（うぶあながみ）のことでこの地域では、一般に「立川諏訪神社」を指します。

氏子とは、産土神（うぶあながみ）が守ってくれる地に住む人。この地域に住む人は「立川諏訪神社」の氏子である。とも言えるかも知れません。

子供御輿



【御輿（みこし）】

「神輿」とも書くそうです。神幸（祭礼）の際、神体が乗るとされる輿（こし）のこと。

【御旅所（おたびしょ）】

神社の祭礼に、神輿（しんよ、みこし）が仮にとどまる場所のことを言うそうです。柴五のお祭りでは、町内をお神輿が巡行する際に休憩休憩場所のことを言います。有志の方に場所を提供していただき、手を尽くしたおもてなしを頂くこともあります。

【神酒所（みきしょ）】

お祭りの期間中は柴五の会館に祭壇を作ります。そこで立川諏訪神社の神主さんに神事を執り行っていただくことにより、柴五の会館が神酒所となります。

【お捻り（おひねり）】

祝儀（しゅうぎ）のためのものでお金を紙に入れて捻ったもののことです。町会では、御神輿の巡行に参加してくれた子供たちに差し上げています。



はい、どうぞ

【喜捨箱（きしゃばこ）】

喜捨（きしゃ）とは、寄付のことを言います。町会では、お神輿の巡行の際に子供たちが寄付を入れる箱の喜捨箱（きしゃばこ）を持って歩いていますので子供たちに声をかけて喜捨（寄付）していただければ幸いです。少額で構いませんので、宜しくお願い致します。



「喜捨箱」です。

【花掛け（はながけ）】

花（はな）とは、祝儀のことです。町会では、町会主催の行事（お祭り）への寄付のことを言います。お祭りの期間中に柴五の会館の中に受付が作られ、そこでお受けいたします。寄付していただいた方のお名前と寄付金額を書いた紙を公園内に設置した掲示板に掛けます。それを「花掛け」と呼んでいます。ちなみに、掲示された寄付金額は、実際の寄付金額の倍の金額にしています。



お祭りの期間中に開催される、模擬店のジュース、ビールなどの飲み物や景品などの仕入れや、かき氷機などの機材のレンタル、ビンゴゲームの景品、お神輿の巡行の休憩所で準備する飲み物やお菓子、子供のお捻り等々・・・お祭りに必要な経費は全てこの寄付によって賄われています。



「花掛け」

今年も皆様の積極的なご協力のほど何とぞ宜しくお願い申し上げます。